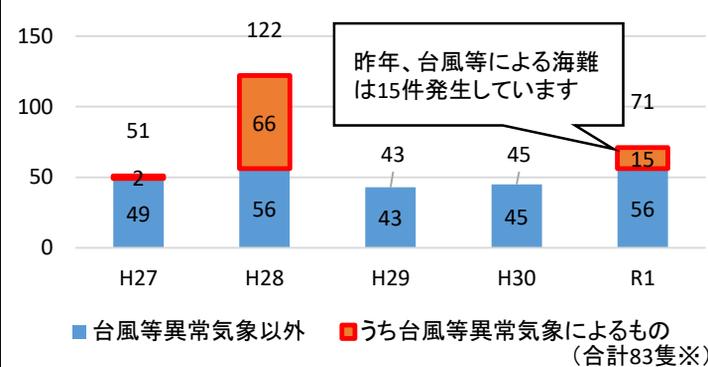


# 台風の影響に注意!!

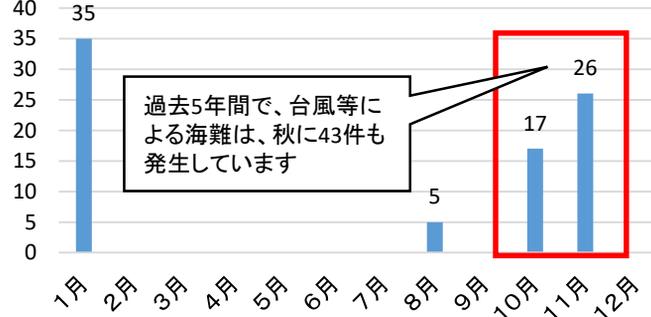
守りましょう!あなたの大切な船を!

令和元年10月、台風の影響により、青森県、岩手県、宮城県、福島県の漁港内において、係留中の小型漁船(無人)による転覆海難等が15件発生しました。

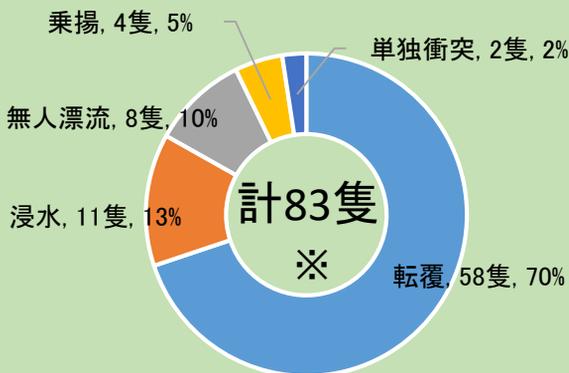
漁船海難発生状況(過去5年)



台風等異常気象による月別海難発生状況(過去5年)(漁船)

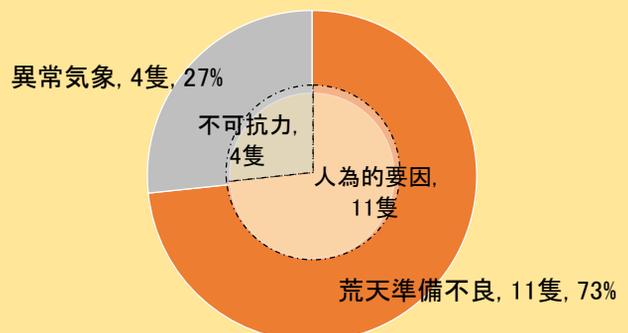


海難種類別発生状況(過去5年)



台風等による海難は、**転覆**が最も多く、全体の7割を占めています。

令和元年台風等異常気象原因別発生状況



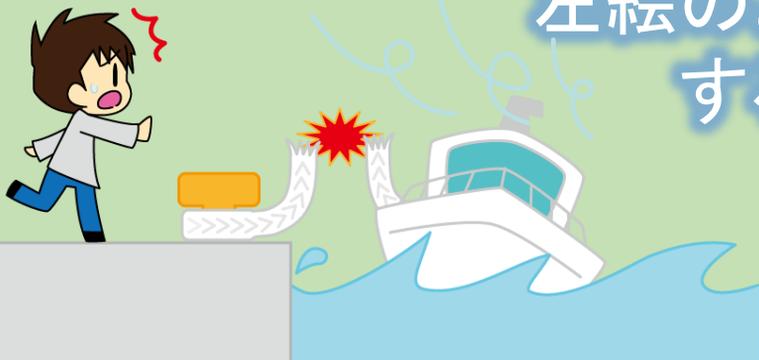
令和元年、台風等による船舶海難隻数15隻のうち、11隻が**荒天準備不良の人為的要因**であることから、大半は**未然に防止**することができた海難となります。

海難の未然防止の方法は? 裏面へ⇒

海のもしもは  
**118番**



左絵のようにならないように  
するためには、  
あなたは事前に  
何をしますか？



## 台風から小型漁船を 守るためのポイント

### ☑ 早めの係留状況の確認

係留ロープやロープの擦れあて、防舷物の  
状況を確認しておきましょう。

### ☑ 固縛の強化

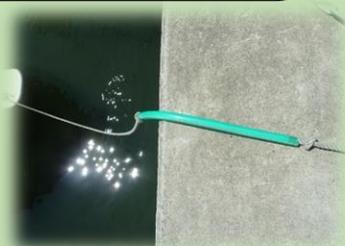
係留ロープの増索や甲板上に置いてある  
ものに対し、固縛をしておきましょう。

### ☑ 開口部や排水口の確認

開口部の施錠や排水口の異物によるつまり  
を確認し、雨水や海水を船体に貯留させない  
ようにしておきましょう。

### ☑ 可能であれば陸揚げ保管

転覆、浸水等のリスク軽減のため、できる  
限り陸揚げし、陸上から流れ出ることがない  
ように固縛をしておきましょう。



★海上保安庁では、各地の灯台などで観測し  
た**気象海象の現況**や**港内等での海上工事**  
などの各種情報を提供しています！

海の安全情報スマホ版サイト  
(沿岸域情報提供システム)

